

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ Comv

コンボ

2019

6月号

vol. 237

communication × voluntary



特集

誰一人取り残さない

エスディーゼーズ

～SDGs「持続可能な開発目標」～

働きがいのある人間らしい仕事を若者へ

特定非営利活動法人 若者国際支援協会

5 こども食堂×キッズマルシェ

7 福祉ボランティア活動を支援する助成金情報 2回目募集



特集

誰一人取り残さない
SDGs「持続可能な開発目標」

働きがいのある 人間らしい仕事を若者へ

特定非営利活動法人 若者国際支援協会

8 働きがいも
経済成長も



個人に合った適切なペースでさまざまな仕事を受注しています

「スゴイ！ヒキコモリ集団」が
生み出した奇跡

2009（平成21）年7月にインターネット上で集まった「ひきこもりの自助グループが母体となったNPO法人若者国際支援協会（以下、わかこく）。

エッセイ
SDGsの開発目標8は、適切な良い仕事と経済成長を促進し、全ての人が生産的で働きがいのある人間らしい仕事に就くことができるようにすることです。不登校の経験を持つメンバーが運営スタッフとなり、ひきこもりの若者がインターネットを活用して在宅勤務を行うテレワーク事業などを展開するNPOの活動から、「働きがいのある人間らしい仕事」について考えます。



若者に仕事の助言をする井川博史さん(左)

彼らの活動のきっかけは、オンラインゲームの中での出会いでした。ゲーム仲間のひとりが「実は僕はひきこもりなんです」と打ち明けると、他からも同じような声があり、ネット上で自分たちの生活課題を話し合いました。すると、働く意欲のある人がたくさんいることがわかりました。「人間関係の構築が難しい」「会って話ができない」「時間はあるが移動するためのお金が無い」といった条件や特性を踏まえ、テレワーク(*)を中心にした仕事創りとまちづくり事業の構想が生まれました。

まずは「ホームページをボランティアで作ります」と、飛び込み営業から

活動を始めました。近所の商店を巡り、ようやく自営業の履物屋のホームページを作らせてもらいました。「それが私だけでなく、ネット上の仲間にも大きな歩となりました」と話すのは、理事の横山泰三さん。

(*)勤労形態の一種でICTを活用し時間や場所の制約を受けず柔軟に働く形態をいう

企業とモニターを介した対話集会を実現

「わかこく」には様々な事情を抱え働く若者が集います。たとえば30代後半の男性は、もとは大手企業で就労していましたが、プレッシャーと責任からうつ病を発症し、家にひきこもるようになりました。しかし、自宅から自由な時間に仕事へ従事できるテレワークなら、元々もっていた能力を発揮できることがわかりました。

「わかこく」制作監修の井川博史さんは「みんな技術は持っているけれど、さまざまな事情でなかなか会社に通められない」と話します。

「わかこく」の大きな転機は、メンバーと民間企業との間で「対話」を行う意見交換会を開催したことでした。大手企業を含む10社以上が参加し、ひきこもりの人たちはネットから参加。ずらりと並んだ企業の人たちと

モニターを介して「わかもの」が対話するという光景はとても画期的でした。その時、参加企業から「納期と品質を守ってくれたら、みなさんが、ひきこもりでも全く気にしない」と言われたことが、それまでの活動を考え直すきっかけとなりました。連携したいと思っている企業がたくさんあること、仕事があまういくと信頼関係が続くという自信を得ました。今ではIT関連企業からのWEBクリエイションの仕事多数受注して、自ら雇用を生み出しています。

働く人が主体的に仕事ができる社会に

エヌアイズ SDGSには、2030年までに、若者や障がい者を含む全ての人が、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)と、同労働同一賃金を達成するという目標があります。国際社会では社会が若者の就労を支持すると位置づけられているのに対して、日本ではまだその感覚が薄いことを横山さんは指摘します。

「終身雇用が崩れ、若者の脆弱さがむき出しになりました。就労するにはその前提に自己決定、意思決定ができる心理的な肯定感が土台に必要で



理事 横山泰三さん

す。それが日本社会には理解されていない。SDGSのディーセント・ワークを実現するには、若者以外の人たちの理解と協力が必要です。人が仕事に従事するのではなく、人が主体となつて仕事をするという考えが広がってほしいと話します。

社会的に不利な状況にある若者に対して初めから周囲が「こんな状態で仕事なんてさせられない」と決めつけてチャンス奪いがち。「若者を信じる」ところから、関わっていきたい」と横山さん。自ら意思決定ができて、自己実現ができることが『働きがいのある人間らしい仕事』に繋がると信じて活動を続けています。

問合せ

info@wakamono-isa.com
TEL.06-6777-1141(午前10時~午後6時/土日祝休業)



OCVAC
フロアマップ

OCVAC

(大阪市ボランティア・市民活動センター)

へ行こう!



おくばっくん

印刷機や拡大コピー機など、
市民活動に必要な機材を利用
できます(有料)

作業スペース

会議や定例会などで
利用できます
(定員10人/要予約)

会議スペース

ミニチラシで、
ボランティア情報が
探せます

ボランティアのぼけっと

イベント情報・ボランティア
募集情報、団体の紹介や
助成金情報などさまざまな
チラシを配架しています

相談窓口

ボランティア・市民活動に
関する相談ができます

広報物ラック

入口



OCVACスタッフが笑顔で対応します

利用時間

大阪市ボランティア・市民活動センターの開所時間

月・水・金／午前9時30分～午後8時30分
火・木・土／午前9時30分～午後5時

休館日

日曜・祝日・国民の休日及び年末年始
(12月29日～1月3日)

Step1 ボランティア・市民活動の情報を集めよう!

「ボランティア活動の情報が知りたい」「イベントの告知をしたい」「仲間を増やしたい」
など、ボランティア・市民活動に関する情報を集めたり、発信することができます。



Step2 ボランティア・市民活動に関する相談をしよう!

「自分に合ったボランティア活動は?」「企業で社会貢献活動に取り組みたい」「講座に参加したい」など、窓口や電話で
ボランティア・市民活動に関する様々な相談をお受けしています。

Step3 さあ、活動してみよう!

「ボランティア保険に加入したい」「活動紹介のチラシを印刷したい」「グループの会議スペースを探している」
など、活動に必要な機材や場所を利用できます。

社会全体でこどもを支える仕組み



大阪市社会福祉協議会 地域こども支援ネットワーク事業の取組み

子どもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体などが一体となって、こどもの食や学習の支援をはじめ、こどもたちが身近に行くことができる居場所づくりを推進しています。

◇活動者や応援者のネットワークづくり

●地域こども支援団体連絡会

開催日：偶数月の第3金曜日 午前10時～正午

●区域のネットワークとの連携

◇活動拠点や活動者の拡充

●こどもの居場所づくりスタート講座

●こども支援活動に関する相談支援

◇企業や社会福祉施設の協力による物資提供

●こども支援団体への物資提供の調整

◇こども支援活動の啓発や広報活動

●啓発シンポジウムの開催

●ホームページでの情報発信

◇企業等の協力による、交流イベントや体験活動

企業等の協力により、様々な世代とふれあう交流イベントや、企業の強みを活かした職業体験活動などを実施し、こどもの文化的な活動や将来の夢や目標を持つことを応援しています。



ホームページは
こちらから

あらゆる市民活動の相談窓口 (2019年度 大阪市市民活動総合支援事業)

ボランティア・市民活動における困りごとが 相談できる窓口を開設します

●こんなお困りごとはありませんか？

活動メンバーや
応援者を
増やしたい

ほかの活動団体や
事業は
どうしてるの？

活動をもっと
多くの人に
知ってもらうには？



スタッフが丁寧にお答えします

ボランティア

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1階 Tel.06-6765-4041/Fax.06-6765-5618
E-mail:ocvac@osaka-sishakyo.jp (4月からメールアドレス変更しました!)

アクセス 地下鉄谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅 近鉄線「大阪上本町」駅 11番出口から東へ200m

こども食堂×キッズマルシェ

旬食ソシオ/株式会社ぐるなびの社会貢献活動

ソシオは、グランフロント大阪を舞台に継続的に活動するまちのサークル活動の総称です。年間を通じてさまざまなイベントを行い、SOCIAL HAPPINESSを生み出すことを目指しています。その中で株式会社ぐるなびが行う「旬食ソシオ」では、野菜の販売体験を行う「キッズマルシェ」や、旬の食材を使った食育プログラムを定期的に開催しています。

野菜などの販売を体験

毎日多くの人がアクセスする飲食店の情報を集めたポータルサイト「ぐるなび」。サイトを運営する株式会社ぐるなびは、社会貢献活動の一環として子どもの食育活動「キッズマルシェ」を旬食ソシオを通じて開催しています。キッズマルシェは、野菜の栽培方法など食卓に並ぶまでの過程を学び、実際に販売体験をおこなう「おしごと体験講座」です。

3月は「こども食堂×キッズマルシェ」と題し、地域こども支援ネットワーク事業と連携して開催しました。集まった小学校低学年の子どもたちは、今日はどんな事をするのかと期待に胸を膨らませていました。

ぐるなびスタッフで野菜ソムリエの田中見歩さんの話に子どもたちは熱心に耳を傾けます。講義後は、いよいよマルシェの出店ブースに分かれて販売のお手伝いです。

自分たちの野菜を味わう

初め、子どもたちは、小さいエプロンと三角巾を身に着けて恥ずかしそうにしていました。「梅干しはいかがですか?」「美味しいですよ」「試食どうぞ」と声をかけます。すると通行人はそんな姿に思わず立ち止まって話を聞き、購入する姿もみられました。次第に子どもたちは笑顔になり、自信をもつて自ら商品を持って会場内をPRに回りだすなど大活躍でした。



みかんの試食を通行人に勧めて笑顔を見せる子ども

体験後は、自分たちが販売した食材で作ったご飯の試食会です。体験前は「あれ嫌い」「これ苦手」と話をしていた子どもたちは、「これはオレの卵!」「この梅干し、さっき売ったやつだ!」と、生産者側の目線で、美味しく食べることができました。

今回、印象的だったのは子どもたちの目の輝き。食育講座、販売体験、試食と進むごとにキラキラと輝きを増していきます。食べ物に対する意識の変化が感じられました。食べ物の大切さ、美味しさを、子どもたちはきつと感じてくれたことでしょう。

ときどき 記者 仲西望



販売した食材を友だちとおしゃべりしながら味わいます

60年続く親切の輪

親切会

大阪で長年継続しているボランティア・市民活動を応援するため、毎年、「親切会」が寄付の贈呈を行っています。

善意を世の中に拡げる

「ボランティア」窓口

親切会の活動は、「小さな親切」と

「ささやかな福祉貢献」をモットーに、

日立製作所や日立グループ各社などの企業や個人会員からなるボランティアの全国的組織です。

親切会は今年で60周年を迎え、相手の立場に立つて、

感謝の気持ちを

もち、助け合う

「親切」を基本に、

親切運動と福祉

活動を二本柱に

しています。主な

取組みは、会報

「親切だより」の

発行や講演会の

開催により、親切

心を高めたり、

困っている人たちに

を助けるために、

福祉施設やボラン

ティア団体に会員

からの会費などを

財源にして、寄付

や慰問などを続

けてきました。

草の根ボランティア活動を応援

今年3月には、親切会関西支部

は、大阪市ボランティア・市民活動セ

ンターからの推薦を受け、大阪市内

で長年、草の根的にボランティア活動

を続けてきた「オカリナフレンドリー

ぴっぽ」、「サロンつるみ」、「輪母

ネットワーク」の3団体に寄付の贈呈

を行いました。

寄付贈呈式に参加した3団体か

ら、各団体の活動について報告があ

り、親切会関西支部の支部長朝野順

男さんと、理事の日岡芳巳さんは、活

動者の話に熱心に耳を傾けました。

朝野さんは、「みなさんのように親切

の心を持ち、長い間、ボランティア活

動を続けてきた団体さまを今後も

応援していきたい」との言葉で締めく

くりました。贈呈式の終了後には、

3団体は談笑しながら、「今度、サロ

ンに演奏に行きます」と約束するな

ど、早速、団体同志の横の繋がりが

生まれていました。



サロンつるみ池田美人さん、輪母ネットワーク吉田琴美さん、親切会朝野順男さん、日岡芳巳さん、オカリナフレンドリー「ぴっぽ」の中村京子さん、浜田隆子さん(後列左から時計回り)

サロンつるみ

誰もが参加できる身近な出会いの場となるよう、毎回、ゲストを招き、バラエティに富んだテーマのサロンを開催。多様な人と人が出会いやつながりを生み出しています。

輪母ネットワーク

障がいのある子どもと大人とその家族が、地域で生活しやすい環境づくりを目指し、子育て・進路・生活に関する情報交換や悩みを話す会合やサロン、学習会などに取り組んでいます。

オカリナフレンドリー「ぴっぽ」

オカリナの音色は柔らかく癒しの音として好まれています。高齢・障がいの福祉施設等を訪問してオカリナ演奏を行い癒しと安らぎを利用者に提供、オカリナの普及活動にも取り組んでいます。

問合せ

親切会関西支部

〒530-0004 北区堂島浜1-2-1新ダイビル9階 TEL.06-6341-6770

<http://www2.himdx.net/sinsetu-kai/index.asp>



「障がいのある人とその家族の防災ワークブック」を紹介する輪母ネットワーク代表吉田琴美さん

福祉ボランティア活動を支援する助成金情報

平成31年度 大阪市ボランティア活動振興基金

【これからの福祉ボランティア活動を活性化する助成事業】

2回目
募集

「地域のために何かやりたい」「地域の役に立ちたい」そんな思いから福祉ボランティアに取り組もうとするみなさんを応援します

社会参加の空間整備支援事業		生徒・学生の(福祉)ボランティア活動支援事業	
【助成額】205万円以内(1件あたりの上限額)*団体助成		【助成額】30万円以内(1件あたりの上限額)*事業助成	
事業内容	対象団体	事業内容	対象団体
地域の福祉課題の解決を目的とした、誰もが利用しやすい「居場所」づくりの改修整備支援 *「居場所」-高齢者・障がい者のサロン、子ども食堂、フリースクールなど	週1回以上開所できる、地域福祉活動を目的とした法人格のある非営利活動目的の団体	地域で(福祉)ボランティア活動を行う、生徒・学生で構成された「ボランティアクラブ」等が取り組む学校外活動や、生徒・学生が主体的に行う(福祉)ボランティア活動支援	市内で(福祉)ボランティア活動を行う、中学校、高等学校、大学、専門学校のボランティアクラブ、学校のボランティアセンター、フリースクール、生徒・学生の主体的な活動を支援する非営利活動目的の団体(法人格の有無は問わない)
【事業例】 週3回実施の、高齢者や子どもの交流場所で、団体が通年借りている民家の出入り口の階段が高齢者や子どもには障がいとなり、転倒の恐れもあり危険なので、スロープに改修整備し、安全に、また、車椅子やベビーカーでも出入りできるようにしたい		【事業例】 ・大学のボランティアグループが中心となり、地域住民と清掃活動を行う ・高校生が地域団体と一緒に、防災マップ作りを行う	

◆事業実施期間

平成31(2019)年度(令和元年10月1日(火)から令和2年3月31日(火)まで)

◆申請期間・申請先

令和元年6月17日(月)から7月12日(金)午後5時まで(最終受付時間を越えた受付はいたしません)

大阪市ボランティア市民活動センターの窓口まで持参(郵送不可)

★申請方法、申請書など詳細はホームページをご参照ください

【問合せ・申請用紙交付・申請窓口】 大阪市ボランティア・市民活動センター(P14 参照)



大阪市ボラ基金 検索



研修会「発達凸凹のことをもっと知ろう!もっと活かそう!」の様子

だ境が
と気が
できる
環
じ、発
揮
ける
環
境が大
切

「コミュニティカフェゆい」は戦災を免れた平野区にある築90年の古民家をリノベーションして昨年オープンしました。ゆいの名は助け合いの精神に由来します。代表の森本克子さんは、約20年前に小規模作業所「オリーブ」を発足後、精神障がいがある人のための事業を広げてきました。その原点には人の女性との出会いがあります。統合失調症を発症して

もなお人

付き、寄り添いたいと考えるようになりまし。 「地域には、発達凸凹があり、生きづらさを感じ、ひきこもり状態となり、誰にも相談できない人や家族がいます。そんな人が気軽に立ち寄れる場所が必要と感じました」と森本さん。 ゆいは、誰でも利用でき相談に繋がるよう敷居を低くしています。また事業所の利用者が就労して自立した後も気兼ねなく出入りできるサードプレイスとしての役割もあります。「これからは若い世代ともっと結びつき、地域に愛される居場所として存在し続けたい」と考えています。

ときどき、記者「山中晴彦

【問合せ】

場所:平野区平野本町4丁目14-19

オープン:月曜日から金曜日 午前11時~午後5時(土日・祝日はお休み)

月1回土曜か日曜不定期オープン

障がいがある人もない人も
気軽に入れる古民家カフェ
コミュニティカフェゆい

ボラ基金助成団体へ突撃取材



代表 森本克子さん

2019年度版

ボランティア活動中のもしもの時の安心をサポート

ボランティア活動総合補償制度のご案内

(引受保険会社:三井住友海上火災保険株式会社)

ボランティア活動保険

補償概要		ボランティアがボランティア活動中に、 ①偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」、②第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」		
加入対象		無償活動であること(交通費実費等は除く) 活動のための会議や往復途上も含む 自助活動は補償対象外		
保険期間		毎年4月1日から翌年3月31日まで (中途加入は受付日の翌日から)		
補償内容		Aプラン	Bプラン	Cプラン (天災担保)
傷害保険部分	死亡保険金	死亡・後遺障害 保険金額 1,420万円	死亡・後遺障害 保険金額 2,090万円	死亡・後遺障害 保険金額 1,660万円
	後遺障害 保険金			
	入院 保険金	6,500円 (日額)	11,000円 (日額)	6,500円 (日額)
	手術 保険金	入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額		
	通院 保険金	2,500円 (日額)	5,000円 (日額)	3,000円 (日額)
賠償責任部分	対人 対物 共通	1事故につき5億円(限度額) 免責金額なし		
年間保険料 (1人)		300円	500円	600円

非営利・有償活動団体保険

(団体・グループで加入)

補償概要		ボランティア活動保険の対象外となる非営利・有償活動中に、①スタッフが急激かつ偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」②利用者など第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」	
加入対象		①福祉・文化・保険衛生・自然環境等の分野における「営利目的ではない社会貢献活動」であること ②利用者から実費(交通費・食事代・材料費)を超える対価を得ていること 等の加入要件を満たした非営利・有償活動を実施する団体・グループ ※2人以上からの加入	
保険期間		毎年4/1～翌年4/1までの1年間 (中途加入は手続完了した日の属する月の翌月15日から)	
補償内容		Aプラン	Bプラン
傷害保険部分	死亡保険金	死亡・後遺障害 保険金額 160万円	死亡・後遺障害 保険金額 328万円
	後遺障害 保険金		
	入院 保険金	3,000円 (日額)	
	手術 保険金	① 入院中に受けた手術:3万円 ② ①以外の手術:1.5万円	
	通院 保険金	1,000円 (日額)	1,500円 (日額)
賠償責任部分	身体障害 財物損壊	施設所有(管理)者・生産物につき 1名:1億円限度 1事故:2億円限度 施設所有(管理)者・生産物につき 1事故:500万円限度	
年間保険料		4,900円	6,300円
		(中途加入の場合、加入月により保険料が異なります)	

大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューローでご加入いただけます。

●お問合せ先

制度運営

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階(伊藤忠ビル)

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをバーコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④ 広報ボランティア大募集!

特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会

<http://www.interpeople.or.jp>

協議会から発信する公式HPやSNSの編集、発信作業のお手伝いをするボランティアを募集しています。お気軽にお問い合わせください。

日 程 月〜金曜日で都合の良い日 10:00〜16:00
※曜日・時間についてはご連絡の上、ご確認ください

場 所 関西国際交流団体協議会全分室(東住吉区杭全1-15-18大西ビル3階)
JR[東都市場前]駅 徒歩すぐ

人数・条件 大学生以上、英語ができる人 交通費:あり

申込方法 TEL・Eメール ※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください

問合せ▶ TEL/06-6777-1039

Eメール kna@pianpo.com (担当:川上)

① 大阪城トライアスロン2019大会の運営ボランティア募集

大阪城トライアスロン大会組織委員会事務局

<http://eventdev.osaka-triathlon.com>

大阪城の濠を泳ぎ、都心を自転車で駆け抜け、大阪城を望みながら走るトライアスロンレース。国際大会(アジアカップ)の運営をぜひとも一緒に。

日 程 9/20(金) 13:00〜18:00 ナンバーカード・参加賞等の袋詰め、設営作業
9/21(土) 10:00〜17:00 選手受付、競技説明会補助、設営作業
9/22(日) 7:00〜17:00 大会当日 エイドステーション、コース沿道管理、
観戦者誘導・案内、運営・競技補助、通訳業務、設営・撤去作業

場 所 大阪城公園及び周辺特設コース(中央区大阪城1)
地下鉄[森ノ宮]駅 JR[森ノ宮]駅[大阪城公園]駅

人数・条件 20日15人 21日30人 22日300人
交通費:500円のQUOカードを配布(4時間以上の活動者)
食事:21・22日軽食あり
※ボランティア活動に従事していただいた人全員にTシャツ配布(活動時着用)

申込方法 Eメール・HP 締切:7/5(金)

問合せ▶ TEL/06-7177-6165

Eメール oct-office@optan.jp (担当:古郷)

⑤ 生野会館開放するデー! 見守りボランティア募集

生野地区運営委員会

<http://ikunochiku.sakura.ne.jp/>

地域の子どもたちの自由な居場所での見守り、宿題支援。月1参加もOK。
大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テストにおけるボランティア加算事業。

日 程 毎週水曜日 15:00〜18:00

場 所 生野会館老人憩の家(生野東3丁目10-31)
JR[寺田町]駅[桃谷]駅 徒歩16分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ▶ TEL/06-6731-0357

Eメール info@ikunochiku.sakura.ne.jp (担当:永松)

② 拡大写本を一緒に作りませんか?

ボランティアグループ アネモス文庫

アネモス文庫は、無償のボランティアグループです。
絵本・児童書・文芸書等の拡大写本を私たちと一緒に作りませんか?

日 程 毎月第1・第3土曜日 10:00〜12:00

場 所 天王寺区社会福祉協議会 区在宅サービスセンター ゆうあい4階
(天王寺区六万町5-26)
地下鉄[四天王寺前]駅 徒歩1分

人数・条件 パソコン操作できる人 入会金:2,000円 年会費:2,000円

申込方法 TEL・FAX ※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください

問合せ▶ TEL・FAX/06-6762-1288 (担当:安田)

⑥ MIRAI防災リーダーズ

一般社団法人 大阪青年会議所

<https://www.osaka-jc.or.jp/>

災害が起こったことを想定し小学生とその保護者に避難所まで歩く防災ウォーク・
避難所宿泊体験を実施します。大阪市西消防署を出発(予定)大阪市立西船場小
学校まで防災ウォークを行います。その際のボランティアを募集しております。

日 程 6/1(土)19:30〜22:00 ボランティアオリエンテーション(参加必須)
6/8(土)14:00〜6/9(日)9:00 防災ウォーク・避難所宿泊体験

場 所 6/1 大阪青年会議所(港区弁天1-2-30 オーク4番街401号)
6/8〜6/9 大阪市立西船場小学校(西区江戸堀1-21-28)

人数・条件 定員:5人から10人 大学生以上
食事:あり

申込方法 HP 締切:5/10(金)

問合せ▶ TEL/06-6575-5161 (担当:中山)

③ 調理の仲間募集

こどものへや「しま☆ルーム」

こども食堂での調理ボランティアを募集します。
毎週水曜日開催しています。お手伝いできる時間だけで大丈夫です。

日 程 毎週水曜日(お手伝いいただける週だけでOKです) 14:00〜17:00

場 所 道仁連合会館(中央区島之内2-12-19)
地下鉄[長堀橋]駅 6番出口 徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:3人

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/090-8123-4713

Eメール shimaroom@gmail.com (担当:福井)



単発的な活動



継続的な活動



平日 平日に開催



土日祝 土日祝に開催



食事あり



交通費支給



初心者OK



ボールをバールン
(風船)にした
「バールンバレー
ボール」



Voice

こゝろ、通
一
区 の声をこね します!

団体名 大阪ふうせんバレーボール普及会



どんな活動をしていますか?



子どもから高齢者、障がいのある人も一緒に、6人制のバレーボールルールでプレーを楽しむ団体です。昨年から、市内の小学校「福祉読本」に掲載され、特別体験授業として実施されています。三世代が一緒に楽しみ、お互いの違いを認める思いやりの心を育むことで共生社会に結び付くと活動しています。



ボランティアが参加したことで良かったことをおしえてください。



ボランティアのみなさんが、普及会のモットー“ふれ愛・ささえ愛・笑い愛”をすぐに理解してくれ、体験会や大会がスムーズに進行します。



「情報マーケット」に掲載された後、反響はいかがでしたか?



問い合わせは、10~30回前後。参加は、4~12人ほどあります。



⑦第15回ふうせんバレーボール大阪大会のボランティアの募集

大阪ふうせんバレーボール普及会

障がい者選手のサポートとスタッフ補佐をお願いします。

土日祝



日程 6/2(日) 9:30~16:30

場所 長居障がい者スポーツセンター(東住吉区長居公園1-32)
地下鉄「長居」駅 JR「長居」駅 徒歩5分

人数・条件 定員10人 高校生・専門学生・大学生、優先
交通費:あり(市内500円、市外1,000円一律)

申込方法 FAX・Eメール 締切:5/20(月)

問合せ▶ TEL/06-6815-3523 FAX/06-6815-3523
Eメール ishkatu@yahoo.co.jp (担当:石井)



⑩憲法のおはなし「檻の中のライオン」

NPO法人子どもセンターあさひ

http://www.kodomo-center.org

土日祝



『檻の中のライオン』の著者、椋大樹弁護士による、憲法を「檻」・権力を「ライオン」に例えたわかりやすい憲法のお話。憲法の役割について知ることから始めよう!

日程 6/23(日) 13:00~15:30

場所 子どもセンターあさひ(旭区高殿6-17-10)
地下鉄「関目高殿」駅4番出口 徒歩8分

人数・条件 定員:60人(先着順) 参加費:学生800円 一般:1,000円

申込方法 FAX・Eメール・郵便

問合せ▶ TEL/06-6951-0055 FAX/06-6951-0056
〒535-0031 旭区高殿6-17-10-201
Eメール asahi@kodomo-center.org (担当:宮本)



⑧学生ボランティア募集(短期)

特定非営利活動法人あい・すまいる淀川

http://asyd.tuzikaze.com/

平日

土日祝



放課後等デイサービスで、子どもの支援を手伝ってくれるボランティア募集(外出引率あり)

日程 夏休み期間中 10:00~17:00(※時間相談)

場所 あい・すまいる淀川(淀川区三津屋中2-5-13)
阪急「神崎川」駅 徒歩15分 シティバス「三津屋」駅 徒歩5分

人数・条件 定員:5人 18歳以上(学生) 交通費:あり 上限6,000円まで
※昼食は、各自準備(弁当注文可)

申込方法 TEL・FAX・Eメール・郵便・来所
※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください。事前面談致します

問合せ▶ TEL/06-6302-0234 FAX/06-6195-8334
〒532-0036 淀川区三津屋中2-5-13
Eメール aisumairu@diary.ocn.ne.jp (担当:中川・楠)



⑪歌って笑って若返ろう!

サロンひがしなり

6月のサロンひがしなり みんなで歌って笑って若返ろう!

土日祝



日程 6/15(土) 13:30~15:00

場所 東成区社会福祉協議会 区在宅サービスセンター(東成区大今里南3-11-2)
近鉄「今里」駅徒歩3分 地下鉄「今里」駅6番出口 徒歩2分

人数・条件 どなたでも 定員:10人 参加費:100円 (飲み物・おやつ代)

申込方法 TEL・Eメール 締切:6/14(金)

問合せ▶ TEL/090-3709-8377
Eメール harumi.yanagi@gmail.com (担当:柳)



⑨よりよい支援のためのアセスメント、リスクと長所を見つける

NPO法人O'hana親と子の絆を育むお手伝い

http://mokamoto1102.wixsite.com/ohana

平日



虐待予防に効果的なアセスメント。リスクだけでなく、長所・強みを会話の中から見つけるスキルを身につけましょう。講義と演習(ロールプレイ)です。

日程 6/11(火) 9:30~16:00

場所 大阪市立青少年センター405室(東淀川区東中島1-13-13)
JR「新大阪」駅東口 徒歩約5分 地下鉄「新大阪」駅中改札 徒歩約10分

人数・条件 定員:20人(先着順) 参加費:7,000円

申込方法 FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6476-9595 FAX/06-6324-1225
Eメール Ohana_kizuna_2016@yahoo.co.jp (担当:山田)

①⑥MSISKしぜんひろばハイキングin二上山 version2

特定非営利活動法人MSISK

<https://www.msisk.net/>

初心者の人でも楽しめるハイキングコースで、気軽に自然を感じませんか？

日 程 5/25(土) 10:00～16:00

場 所 二上山(大阪府南河内郡太子町山田)
※集合8:50 近鉄「阿倍野橋」駅 西改札口前

人数・条件 どなたでも 定員:20人 参加費:500円(行事保険料込み) 要 昼食持参

申込方法 TEL・Eメール・HP・郵便・来所 締切:5/20(月)

問合せ▶ TEL/06-7505-4435
〒546-0014東住吉区鷹合3-8-17
Eメール info@msisk.jp (担当:町田)

①⑦若年性認知症 本人・家族とともに

特定非営利活動法人認知症の人とみんなのサポートセンター

http://minnanospc.grupo.jp/d_mente/blog/

記憶を失っていく母親の日常生活を2年半にわたり記録した「脳科学者の母が認知症になる」の著者恩蔵純子さんの講演会。母らしさは失われることがない。

日 程 6/2(日) 13:30～16:00

場 所 大阪市社会福祉研修・情報センター4階会議室(西成区出城2-5-20)
JR「今宮」駅 徒歩10分 地下鉄「花園町」駅 徒歩10分

人数・条件 定員:70人 受講料:2,000円 認知症のご本人無料 賛助会員500円割引

申込方法 FAX 締切:5/24(金)

問合せ▶ TEL/06-6972-6490 FAX/06-6972-6492

①⑧本場! 高知よさこいに挑戦

NPO法人 発起塾

<http://hokkijuku.net/>

50歳以上であればだれでも参加できます。よさこい発祥の地、高知県から講師を招き、高知よさこいを体験します。

日 程 6/21(金) 14:00～16:00

場 所 ドーンセンター1階(中央区大手前1-3-49)
地下鉄・京阪「天満橋」駅1番出口 徒歩5分 シティバス「京阪東口」すぐ

人数・条件 50歳以上 定員:100人
参加費:1回3,000円(COMVOを見たという人は2,000円で受けられます)

申込方法 FAX・Eメール・HP・郵便

問合せ▶ TEL/0120-86-2615 FAX/06-4703-5484
〒546-0043 東住吉区駒川3-21-6
Eメール hokkimail2000@hokkijuku.net (担当:津田)

①⑨傾聴のテクニックを学ぶ 基礎講座のご案内

北区傾聴ボランティアの会

聴いて観て実践しながらまなぶ事でより深く理解できると好評です

日 程 5月コース 5/18(土)、5/25(土) 6月コース 6/15(土)、6/22(土)
13:00～15:00 ※ご都合の良い1コースをお選び下さい

場 所 北区社会福祉協議会(北区神山町15-11)
地下鉄「東梅田」駅 JR「天満」駅 徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員:15人(先着順) 受講料:1,000円(テキスト代)

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/090-6061-5539 (担当:大宮)

①②男のぼやき・悩みを語る会

メンズサポートルーム大阪

<http://msr-osaka.com/>

面と向かって本人には言えなくても、だれかに言えば、けっこうすっきり。ぼやき・愚口・グチを吐き出しあって、おたがい楽しみませんか。

日 程 6/12(水)、7/10(水)、8/7(水)、9/11(水) 19:00～20:30
月1回(原則第2水曜日)で開催予定

場 所 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)(中央区大手前1-3-49)
地下鉄「天満橋」駅1番出口 徒歩6分 JR「大阪城北詰」駅2号出口 徒歩11分

人数・条件 定員:10人 男性限定 参加費:1,000円

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/090-1076-1707
Eメール men_hibouryoku@yahoo.co.jp

①③『百まで生きる“覚悟”』って?!

高齢社会をよくする女性の会・大阪

<http://wabas-osaka.life.coocan.jp/>

昨秋、標題の本を発行した春日キスヨさん(社会学者、高齢社会をよくする女性の会・広島代表)からたっぷりお話を伺います。ぜひご参加ください!

日 程 5/25(土) 13:30～16:00

場 所 ドーンセンター(中央区大手前1-3-49)
地下鉄・京阪「天満橋」駅1番出口 徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:各コース72人(先着順)
参加費:一般:500円 会員:300円

申込方法 FAX・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/06-6762-0550 FAX/06-6762-0550
Eメール wabas-osaka@mbm.nifty.com (担当:田代)

①④大阪市生涯学習まちづくり市民大学(いちようカレッジ)・専科「いのちを守る防災コース」

大阪市立総合生涯学習センター

<https://osakademanabu.com/umeda/>

神戸学院大学との共催による講座です。くらしに関わる様々な視点について共に考え、日常に活きる知識・意識について一緒に学びましょう。

日 程 6/15(土) 14:30～16:30 6/22(土) 14:00～16:00 7/6(土) 15:00～17:00
7/13(土) 14:00～16:00 7/20(土) 14:00～16:00

場 所 大阪市立総合生涯学習センター(北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階)
JR「大阪」駅「北新地」駅 地下鉄・阪急・阪神「梅田」駅 徒歩5～10分

人数・条件 大阪市内在住または在勤の人 定員:30人(多数抽選) 参加費:無料

申込方法 FAX・HP・郵便・来所 締切:6/4(火)必着

問合せ▶ TEL/06-6345-5004 FAX/06-6345-5019
〒530-0001北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階(担当:栗田)

①⑤ビューティケア・ボランティア養成基礎講習会受講生募集

大阪府ビューティケア赤十字奉仕団

高齢者支援活動・福祉・災害時の支援のほか、施設などを訪問して、手や顔・肩へのケアと軽い化粧と会話を楽しみながら、心のケアにもつながるビューティケアトレーニングを学びます。

日 程 7/8(月)、7/9(火) 10:00～16:00

場 所 大阪赤十字会館(中央区大手前2-1-7)
地下鉄「天満橋」駅3番出口 徒歩5分 「谷町四丁目」駅 徒歩13分

人数・条件 どなたでも 定員:40人(先着順) 参加費:4,000円 テキスト代など

申込方法 FAX・はがき ※住所・氏名・TELを記載 締切:6/21(金)消印有効

問合せ▶ TEL/06-6943-0708 FAX/06-6941-2038
〒540-0008中央区大手前2-1-7 (担当:日本赤十字社大阪府支部青少年ボランティア課)

23 2019年度子ども文庫助成事業 **「子ども読書活動への助成金」「児童図書セット」を贈呈!**

公益財団法人 伊藤忠記念財団
<https://www.itc-zaidan.or.jp/>

子どもたちへ読書啓蒙を進めるボランティアの皆様を応援します! 詳細はHPをご覧ください!応募(推薦)用紙をHPからダウンロードし、必要事項を記入のうえ郵送してください。

- ①子どもの本購入費助成(助成金30万円) ※①と②併せて40~50件
- ②病院・施設子ども読書活動費助成(助成金30万円)
- ③こどもの本100冊助成(当財団が選んだ児童図書セット) ※20~30件
- ④子ども文庫功労賞(賞金・賞品) ※2人

応募締切 6/21(金)消印有効

問合せ▶ ①~③:公益社団法人 読書推進運動協議会 子ども文庫係
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32 日本出版クラブビル6F
 TEL/03-5244-5270 Eメール itc-bunko@dokusyo.or.jp
 ④:公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部
 〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1
 TEL/03-3497-2651 Eメール bs-book@itc-zaidan.or.jp

24 平成31年度子どもゆめ基金助成

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
<https://yumekikin.niye.go.jp/>

子ども達の明るい未来のために、国と民間が協力して、子どもの体験・読書活動などを応援し、子どもの健全育成の手助けをする基金です。

- 応募要件**
- 子どもを対象とする体験活動や読書活動
 - 子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動
 - 子ども向けソフト教材を開発・普及する活動
- 平成31年度助成活動の募集は、(一次募集)と(二次募集)に分けて実施します。
※一次募集は終了しました。

助成額 個別の助成活動に対する助成金の額は、予算の範囲内で、審査委員会の議を経て決定されます。

応募方法 HPから申請書をダウンロードして郵送申請または電子申請 ※詳細はHPを参照

応募締切 二次募集 郵送申請6/4(火)消印有効 電子申請6/18(火) 17:00締切
 ※二次募集の対象となる活動期間は2019/10/1~2020/3/31です。

問合せ▶ 独立行政法人 国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金部助成課
 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL/0120-579081

25 シニアボランティア活動助成・ビジネスパーソンボランティア活動助成

公益財団法人 大同生命厚生事業団
<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>

応募要件 社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢満60歳以上)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)およびビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者(個人事業主)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)。ただし、過去5年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。

助成額 総額 ビジネスパーソンボランティア活動助成・シニアボランティア活動助成と合わせて原則1,000万円以内
 1件 原則10万円、特に内容が優れている場合は20万円限度で助成。

応募方法 HPから申請書をダウンロードして郵送申請。 ※詳細はHPを参照

応募締切 5/25(土)(当日消印有効)

問合せ▶ 公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局
 〒550-0002 西区江戸堀1丁目2番1号 大同生命大阪本社ビル内
 TEL/06-6447-7101 FAX/06-6447-7102 (担当/永山)

20 性別違和(性同一性障害)者等当事者本人「生の声」での講演会 オネエやニューハーフではありません! ~性別の区別なく 自分らしく生きる人生とは~

Life hospitality management service
<https://lhms.jp/>

幼少期~学生時代~社会人~就職活動~女性としての転職活動など、波乱万丈による人生の荒波から自分らしさを手に入れたエピソードを紹介します。

日程 6/15(土)14:00~16:30 開場13:30~

場所 大阪市立住吉区民センター2階 図書館棟 集会室4(住吉区南住吉3-15-56)
 南海「沢ノ町」駅 徒歩5分 JR「我孫子町」駅 徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員:60人(先着順) 参加費:無料

申込方法 TEL・FAX・Eメール・HP・郵便

問合せ▶ TEL/080-8322-5530 FAX/06-7635-8664
 〒558-0041 住吉区南住吉3-18-6-206
 Eメール info.lhmsevice@gmail.com (担当:山崎)

21 性にまつわる辛かった過去のお話会

NPO法人虐待問題研究所
<http://gyakutai.org/>

「性に関する悩みを抱えている」「疑問に思うことがあるなど」気楽に参加できるお話会です。専門のカウンセラーが進行します。安心してお話ください。私たちがあなたの心に寄り添います。誰かに話すことで癒されることがあります。

日程 6/1(土) 10:00~12:00

場所 喫茶店ホーナー (中央区船場中央1-3-2) ※同名の店舗あり要注意
 地下鉄「堺筋本町」駅 徒歩3分

人数・条件 定員:5人(先着順) 女性限定 参加費:500円(ワンドリンク込)

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-7878-8933 FAX/06-6770-9084
 Eメール budoukaka@yahoo.co.jp (担当:上原)

22 異業種交流 ランチ会

NPO法人 大阪ビジネス倶楽部
<http://obc-sso.net/>

異業種交流 人脈拡大 自己研鑽 を目的にランチ会を開催しています。~人と出会い、気づきをもらい、ビジネスがにつながる~ぜひ、ご参加ください。

日程 毎週木曜日12:00~13:00 ※但し 年末・年始 祝祭日 はお休みです

場所 御堂アーバンライフ(中央区瓦町4-3-14)
 地下鉄「本町」駅 徒歩2分

人数・条件 定員:25人(先着順) 参加費:1,000円(お弁当・お茶・通信費等)

申込方法 TEL・FAX・Eメール 締切:当日 9:00まで

問合せ▶ TEL/090-3657-1512 FAX/06-6210-2025
 Eメール jimukyoku.hbc@gmail.com (担当:松岡)



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzuu.net/sfgen/S53168917/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・縄・杉岡)

※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例:2019年7月15日発行号(8・9月号)に掲載希望の場合は5月末日まで)



おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



私たちの福祉教育 オンライン

地域で暮らす多様な人たちと出会い、一人ひとりの存在を大切にするために自分がどう行動すれば良いかを考える福祉教育。これまで福祉教育に関わってきた人が毎号1人登場します。

私が最初の盲導犬と出会ったのは

を頂きました。

37年前です。外出と言えば誰かに付き添ってもらつての事で、行きたい時にいつでも出掛けられる訳ではありませんでした。一人で外出できるようになりたい、そんな願いから盲導犬

訓練を終えた後、訓練所からのお誘いで学校や企業に少しずつ訪問するようになりました。十数年後には学校近くの駅までは、乗り換えは駅員さんに案内して頂きながらも一人で行けるようになりました。

現在、福祉専門学校と年間延べ90校近くの学校を訪問しています。ほとんどは小学3年生の可愛い子どもたち。最初は恐る恐る私の周りを取り囲んでいます。話を聞いてもらった後は、親しげに近づいてきて



専門学校を訪問した時の様子

障がいがある人もない人も同じ人間だということを理解して共に生きていける社会の実現を願って、これからもこの活動を続けたいと思っています。

話しかけてくれます。授業が終わって講堂から引き上げる時には誰かが手を差し伸べて校長室まで案内してくれます。

見えないからかわいそう、見えなければ何も出来ないではなく、やれば出来る、やろうと思つて工夫と努力をすれば出来るようになる。だからみんなもやりかけたことは、やり抜いて欲しい、そして困っている人を見かけた時には声を掛けて支援してください。

その後、子どもたちからたくさんの手紙を頂きますが、話を聞いて苦労したことがわかったなど受け止め方は様々です。



プロフィール

フェリシア
山本美恵子(77歳)&Felicia 視覚障がい1級
所属：大阪市視覚障害者福祉協会
趣味：音楽(現在もコーラスをやっている)・園芸・折り紙

OCVAC(おくばっく)オリジナルタオルをプレゼント!!

ボランティア活動時に役に立つフェイスタオルサイズ



いつも情報誌COMVOをご愛読いただき誠にありがとうございます。

P14上段の読者アンケートにご協力いただいたみなさまの中から、抽選で毎号5人に大阪市ボランティア・市民活動センター公式マスコットキャラクター「おくばっくん」をプリントしたオリジナル(約84×34cm)タオルをお送りしています。

ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。※応募は、Eメール、ファックス、QRコードからお送りください(P14参照)

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. あると答えた人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。

※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>



(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO237号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2019(令和元)年6月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

「スポーツエールカンパニー」の認定を取得



当金庫は2018(平成30)年12月、「スポーツエールカンパニー」の認定を取得しました。これは、動き盛り世代のスポーツの実施を促し、社会的機運を盛り上げることを目的に創設され、スポーツ庁が従業員の活動の支援や促進に向けた取り組みを行っている企業を認定する制度です。

当金庫では、昨秋に開催されたコーポレートゲームズ関西(大縄跳び競技)をはじめ、枚岡クロスカントリー、八尾市駅伝競走大会などに職員チームが参加しているほか、役員やその家族が参加する運動会やボウリング大会を開催しています。また、野球部やフェンシング部は全国大会でも活躍しています。

今後も、役員がスポーツに親しむ機会の促進に努めるとともに、地域のスポーツイベントを積極的に支援してまいります。



金庫内の運動会での大玉送り



昨年の福井あわせ元気国体で野球部が6度目の国体制覇

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)
表4 1ページ	234,000円	240×170
表4 1/2ページ	127,500円	117×170
本文 1ページ	156,000円	257×182
本文 1/2ページ	85,000円	117×170
本文 1/5ページ	38,000円	48×162

※原稿は原寸大の完全原稿(ボジ・MOデータ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

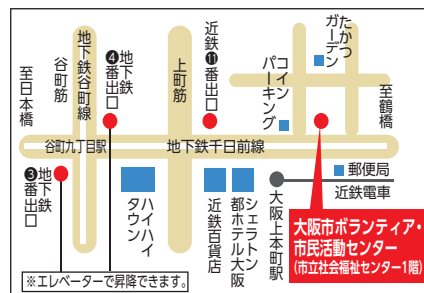
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2019年5月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぽこ・あ・ぽこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

●スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ●twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ●Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援を進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシア・バリケン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティアビューロー	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティアビューロー	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083